



2024年1月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年9月7日

上場会社名 スバル興業株式会社 上場取引所 東
コード番号 9632 URL <https://subaru-kougyou.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 永田 泉治
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理本部経理部長 (氏名) 松原 正司 (TEL) (03) 3213-2861
四半期報告書提出予定日 2023年9月14日 配当支払開始予定日 2023年10月13日
四半期決算補足説明資料作成の有無：無
四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年1月期第2四半期の連結業績（2023年2月1日～2023年7月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年1月期第2四半期	14,690	0.6	2,641	△12.7	2,670	△14.2	1,798	△15.1
2023年1月期第2四半期	14,606	3.0	3,025	31.1	3,112	28.1	2,117	24.5

(注) 包括利益 2024年1月期第2四半期 1,800百万円 (△15.2%) 2023年1月期第2四半期 2,123百万円 (24.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年1月期第2四半期	698.26	—
2023年1月期第2四半期	823.19	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年1月期第2四半期	37,203	32,417	86.9
2023年1月期	36,246	31,235	85.9

(参考) 自己資本 2024年1月期第2四半期 32,316百万円 2023年1月期 31,136百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年1月期	—	130.00	—	250.00	380.00
2024年1月期	—	130.00	—	—	—
2024年1月期（予想）	—	—	—	130.00	260.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無
2023年1月期期末配当の内訳 普通配当130円 特別配当120円

3. 2024年1月期の連結業績予想（2023年2月1日～2024年1月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	28,649	△0.9	4,354	△14.5	4,385	△15.8	2,895	△17.7	1,124.26

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 ー社 （社名） 、除外 ー社 （社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年1月期2Q	2,662,000株	2023年1月期	2,662,000株
② 期末自己株式数	2024年1月期2Q	84,551株	2023年1月期	87,276株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年1月期2Q	2,575,006株	2023年1月期2Q	2,572,432株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（業績予想の適切な利用に関する説明）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想に関する事項については、添付資料2ページ「（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(会計方針の変更)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

（1）経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、個人消費や設備投資が持ち直し、景気の緩やかな回復が期待されるものの、海外景気の下振れによる景気の下押しリスクや資源価格・原材料価格の高騰等により、先行きは依然として不透明な状況で推移しました。

このような情勢のもと、当社グループは各事業において業績の向上に努めました結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は146億9千万円（前年同期比0.6%増）、営業利益は26億4千1百万円（前年同期比12.7%減）、経常利益は26億7千万円（前年同期比14.2%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は17億9千8百万円（前年同期比15.1%減）となりました。

以下、セグメント別の概況をご報告申し上げます。

（道路関連事業）

道路業界においては、引き続き政府による防災・減災、国土強靱化対策の推進もあり、公共投資が堅調に推移しましたが、業界全体における建設技能者の不足に加え、労務費・資機材価格が上昇する等、依然として予断を許さない状況が続きました。

このような状況のなか、当社グループの道路関連事業は、積極的な営業活動を行うと共に、積算精度の向上や総合評価方式への対応強化を図りましたところ、道路土木工事においては、概ね順調に推移しましたが、年間契約を主とする道路維持管理業務及び道路清掃業務においては、堅調に受注を確保したものの、高速道路の維持管理業務において採算性の高い工種が減少したこともあり、道路関連事業全体の売上高は133億9千6百万円（前年同期比0.2%増）、セグメント利益は26億8千3百万円（前年同期比11.7%減）となりました。

（レジャー事業）

飲食業界においては、行動制限のない社会生活を取り戻し、客数も順調に回復しておりますが、仕入価格の高騰や人件費・光熱費の上昇等、依然として厳しい事業環境が続きました。

このような状況のなか、当社の飲食店は、質の高いサービスの提供や新メニューの開発に加え、商品提供スピードの改善による回転率の向上に努め、物品販売は、販路拡大に努めました。

マリナー事業は、『東京夢の島マリナー』『浦安マリナー』における年間契約の船舶係留数が引き続き高水準で推移したことに加え、ヨットレース「スバルザカップ」や「ハワイ&タヒチフェスティバル」等の各種イベントを開催し、顧客サービスの充実を図りました。

以上の結果、レジャー事業全体の売上高は8億7千4百万円（前年同期比5.1%増）、セグメント利益は8千5百万円（前年同期比9.3%増）となりました。

（不動産事業）

不動産事業は、既存賃貸物件が概ね堅調に稼働したことに加え、前期に取得した物件が寄与したこともあり、売上高は4億1千9百万円（前年同期比3.2%増）となりましたが、『新木場倉庫』等において改修工事を実施した影響もあり、セグメント利益は2億7千5百万円（前年同期比3.4%減）となりました。

（2）財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、受取手形、売掛金及び契約資産の減少等がありましたが、現金及び預金の増加等により前連結会計年度末に比べ9億5千6百万円増の372億3百万円となりました。

負債は、支払手形及び買掛金、未払法人税等の減少等により前連結会計年度末に比べ2億2千5百万円減の47億8千5百万円となりました。

純資産は、利益剰余金の増加等により前連結会計年度末に比べ11億8千1百万円増の324億1千7百万円となりました。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年1月期通期の連結業績予想につきましては、2023年3月16日に公表いたしました予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年1月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年7月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	13,587,563	16,614,569
受取手形、売掛金及び契約資産	7,383,343	4,559,243
商品	65,895	65,747
原材料及び貯蔵品	211,497	206,086
仕掛品	211,392	202,374
その他	360,111	459,349
貸倒引当金	△18,340	△8,683
流動資産合計	21,801,462	22,098,686
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,173,484	2,139,655
機械装置及び運搬具(純額)	1,246,324	1,458,746
土地	8,757,470	8,785,224
その他(純額)	113,756	361,579
有形固定資産合計	12,291,035	12,745,205
無形固定資産		
契約関連無形資産	—	115,374
のれん	332,344	295,417
その他	36,464	36,327
無形固定資産合計	368,808	447,118
投資その他の資産		
投資有価証券	272,460	272,462
繰延税金資産	282,127	305,912
差入保証金	519,132	589,268
保険積立金	608,278	646,285
その他	107,370	102,028
貸倒引当金	△3,928	△3,928
投資その他の資産合計	1,785,442	1,912,027
固定資産合計	14,445,286	15,104,351
資産合計	36,246,749	37,203,038

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年1月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年7月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,754,927	1,430,065
未払法人税等	1,017,063	872,435
賞与引当金	145,722	165,485
役員賞与引当金	18,350	—
資産除去債務	52,299	52,299
その他	1,082,485	1,250,175
流動負債合計	4,070,847	3,770,462
固定負債		
繰延税金負債	1,520	1,315
退職給付に係る負債	310,317	362,327
資産除去債務	194,193	195,203
その他	433,992	456,479
固定負債合計	940,023	1,015,325
負債合計	5,010,871	4,785,787
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,331,000	1,331,000
資本剰余金	1,301,614	1,318,629
利益剰余金	28,842,777	29,997,126
自己株式	△338,504	△330,470
株主資本合計	31,136,887	32,316,284
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	26	17
その他の包括利益累計額合計	26	17
非支配株主持分	98,964	100,948
純資産合計	31,235,878	32,417,250
負債純資産合計	36,246,749	37,203,038

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年2月1日 至 2022年7月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年2月1日 至 2023年7月31日)
売上高	14,606,091	14,690,402
売上原価	10,666,581	11,072,119
売上総利益	3,939,510	3,618,282
販売費及び一般管理費	914,432	976,535
営業利益	3,025,077	2,641,747
営業外収益		
受取利息	243	222
受取配当金	7,162	4,437
固定資産売却益	6,844	1,658
助成金収入	21,783	78
受取補償金	39,444	11,091
その他	12,628	11,364
営業外収益合計	88,106	28,851
営業外費用		
その他	219	331
営業外費用合計	219	331
経常利益	3,112,964	2,670,267
特別利益		
保険解約返戻金	1,884	1,985
特別利益合計	1,884	1,985
税金等調整前四半期純利益	3,114,849	2,672,253
法人税、住民税及び事業税	1,016,845	896,146
法人税等調整額	△25,189	△23,985
法人税等合計	991,655	872,161
四半期純利益	2,123,193	1,800,092
非支配株主に帰属する四半期純利益	5,603	2,062
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,117,589	1,798,029

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年2月1日 至 2022年7月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年2月1日 至 2023年7月31日)
四半期純利益	2,123,193	1,800,092
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△6	△8
その他の包括利益合計	△6	△8
四半期包括利益	2,123,186	1,800,083
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,117,583	1,798,020
非支配株主に係る四半期包括利益	5,603	2,062

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(時価の算定に関する会計基準の適用指針の適用)

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第31号 2021年6月17日。以下「時価算定会計基準適用指針」という。)を第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を将来にわたって適用することといたしました。なお、四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間(自2022年2月1日至2022年7月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	道路関連事業	レジャー事業	不動産事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	13,367,334	832,140	406,616	14,606,091	—	14,606,091
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	115,493	38,438	153,931	△153,931	—
計	13,367,334	947,633	445,054	14,760,023	△153,931	14,606,091
セグメント利益	3,037,780	78,084	285,043	3,400,908	△375,831	3,025,077

(注) 1 セグメント利益の調整額△375,831千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自2023年2月1日至2023年7月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	道路関連事業	レジャー事業	不動産事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	13,396,628	874,223	419,550	14,690,402	—	14,690,402
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	120,790	38,224	159,014	△159,014	—
計	13,396,628	995,014	457,774	14,849,417	△159,014	14,690,402
セグメント利益	2,683,030	85,317	275,304	3,043,653	△401,906	2,641,747

(注) 1 セグメント利益の調整額△401,906千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。